

承認/1991年3月8日

例会日/火曜日・PM6:30

例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

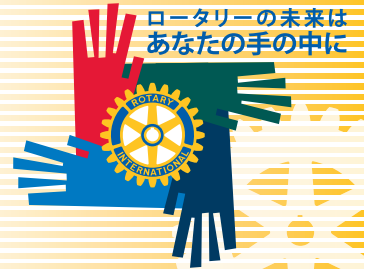
名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

会長/小野 雅之

幹事/木下 福郎

会報・雑誌・広報委員長/
朝比美和子



2009-2010

WEEKLY REPORT

2009-2010年 RI会長 ジョン・ケニー

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

第877回

2009年9月15日(火) 雨 第10回

～新世代のための月間～

斉唱 奉仕の理想
出席 会員70名(出席率算入人数65名)
出席56名 出席率86.15%
前々回補填率96.77%(9月1日分)

ゲスト

地区新世代委員会 副委員長 増井 洋生さん
地区ローターアクト委員会 委員 長尾 秀義さん
中部名古屋みらいロータリークラブ 会長
川口 豊さん

会長あいさつ

会長 小野 雅之さん

地区新世代委員会副委員長の増井さん、地区ローターアクト委員会の長尾さん、中部名古屋みらいRCの川口さん、ようこそおいでいただきました。どうぞごゆっくりご歓談ください。尚、増井さんには後で新世代についての卓話をしていただきます。よろしくお願ひ致します。



今月は新世代のための月間です。すなわち青少年事業のための月間ということになっております。私なりに新世代について調べましたところ、1990年7月に青少年活動奉仕委員会として発足し、1999年7月から新世代委員会となったということですが、新世代委員会はインターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA委員会の3つの小委員会を統括してなっているということが書いてありました。大澤ガバナーは9月のガバナー月信で「21世紀を担う新世代に希望と勇気を与え、元気で思いやりのある人間に育つことを願って、若いロータリアンはもとより、活動そのものを新しい世代に光を当てるだけでなく、将来のロータリアンになる人たちのいわば卵を育てていくことが必要だ」ということを言っております。当クラブは具体的な活動として愛知県警本部主催の少年柔剣道大会への記念品の贈呈を継続事業として行ってきました。8月も第22回大会において記念品の贈呈を行いました。これからも新世代委員会に一層の理解と応援をお願いしたいと思ひます。

幹事報告

幹事 木下 福郎さん

1. 9月22日はお休みです。9月29日の例会はガバナー公式訪問で、9月30日(水)12時半から16階のアゼリアで東南クラブと合同で行います。お間違いの無いように宜しくお願いします。

ゲストあいさつ

■中部名古屋みらいロータリークラブ

会長 川口 豊さん

私どものクラブは5月24日に認証状伝達式を行いまして、7月1日から2009-2010年度を迎え、「一体ロータリークラブというのはどのようなことをするのだろう」ということを今、手探りでやっております。先月にはガバナー補佐の草野さんに「どうか楽しく、末長くやってください」というアドバイスをいただきました。金曜日にはガバナーにおいでいただくことになっており、緊張しているところです。当クラブは27名で発足し、そのうちの10名が女性、30歳～66歳の平均年齢43歳で、毎週金曜日の夜7時半から伏見のガバナー分室でやっておりますので、もしお時間ありましたらぜひとも若いクラブを見に来ていただきたいと思っております。



認証状伝達式後、1名の会員を増強することができました。今月中に2名増えると思ひますので、少しずつですけれども、ロータリーの仲間を増やしております。この西名古屋分区の13番目のクラブです。どうか今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

委員会報告

■ローターアクト委員会 委員長 木村 猛さん

9月20日(日)12時15分から、ローターアクト恒例の堀川の清掃活動が行われます。私と佐々木真さんが出席の予定ですが、その他会員の方で出席される方は、地下鉄伝馬町駅改札口に12時15分までに来ていただいて、堀川の清掃をお願い致します。清掃は16時まで。軽装で結構です。雨天は中止です。

ニコボックス

- ◆ 本日は新世代委員会に卓話の時間を頂きありがとうございます。何卒よろしく御願います。
増井 洋生さん
- ◆ 本日は地区新世代委員会副委員長の卓話に同行させて頂きました。お世話になります。
長尾 秀義さん
- ◆ 名南RCの皆様の明るくお元気なお姿にまたお会いすることができました。今後ともよろしく御願ひ申し上げます。
川口 豊さん
- ◆ 今日は外部卓話です。将来を見据えたローターアクト活動、新世代の育成を宜しく御願ひ致します。地区新世代委員会 副委員長 増井洋生さん、地区ローターアクト委員会 委員 長尾秀義さん、両氏のお話に期待します。

田中 一雄さん 江村 雅夫さん 安藤 修さん
吉木 邦男さん 木下 福郎さん 小野 雅之さん
中村 勝さん 杉本 勇さん 川辺 清次さん
榊原 和美さん 三浦 和人さん 佐々木元彦さん
浅井 浩さん 東山 直史さん 細井 俊男さん
黒田 康正さん 白銀 義昭さん 出田真太郎さん
堀田 光江さん 加藤 英敏さん 山崎 淳さん
久米 伸治さん 犬飼りさ枝さん 杉山 隆秀さん
牧野 好弘さん 山本 誠一さん 林 隆二さん
大隅 紀郎さん 野々村憲吾さん 三島多恵子さん
有川 英敏さん 中西 芳子さん 朝比美和子さん
大橋さなえさん 猪村 美之さん 武藤 正行さん
伊藤 博昭さん 本多 利郎さん 宮澤 伸光さん
宮崎 良一さん

- ◆ ゴルフ部会遠征、部長・幹事さん、紹介頂いた柴田さん、どうもありがとうございました。すばらしいコースで、また是非行きたいです！
児島 徳和さん
- ◆ 昨日事務所を移転しました。坂本 晃さん
- ◆ 9月20日～26日まで動物愛護週間で、動物フェスティバルを久屋大通公園で開催しました。市民参加の市との協賛事業ですが、晴天に恵まれ多数の家族連れの参加がありました。また、敬老の日になんで、長寿猫、長寿犬の表彰など行われました。参考までに日本の最高高齢犬は24歳、人間の年齢では112歳、猫の最高齢は30歳で、人間の年齢では136歳です。いずれも雑種で歯が丈夫、猫はセミを追いかけるなど、長生きの秘訣を感じます。
三浦 隆さん

本日合計 50,000円 累計 564,000円

外部卓話

- 地区新世代委員会 副委員長 増井 洋生さん
皆さん、こんばんは。今日は卓話の時間を頂きましてありがとうございます。地区からは、この名南RCは新世代になかなかご理解がいただけないクラブなので、一つ協力をいただけるようお願いをさせて頂いてほしいということで、どこまで新世代を語るの分かりませんが、新世代の事業理念を少しをお話ししたいと思ひます。

ご承知のように国際ロータリーの事業というのは2つあります。1つは飢餓・貧困に対する救済事業、これは財団が行っております。もう1つは青少年育成事業であります。財団の全ての事業は99%が新世代へ向けての事業です。ポリオ・識字率・水・学校全て次世代を担う青少年に対するRIの事業です。その中で財団は一生懸命資金を得て、そして新世代委員会は青少年を育成するという理念の下で事業を行います。このクラブの方々には非常に財団にご理解があると聞いております。このクラブの本当に優秀な所は、財団への貢献であります。ポリオだけではありません。麻疹・ジフテリア・破傷風・百日咳・結核、この5つに向けて財団はポリオプラスという委員会を作っております。財団は700万本のワクチンを打ったら、700万人の子供が助かったというような数値が見えます。ところがこの新世代という事業は、子育てと同じで母親の無情の愛です。この子に幾らかけたから、幾ら成長するという数値は一切出てきません。そこで、ほとんどのロータリアンは企業の方ですので、「1泊のライラセミナーに400～500万かかって、費用対効果はどこまで計算されていますか?」とよく聞かれます。ロータリアンの持つ当然の経営感覚です。また、インターアクトがオーストラリアに7～10日間研修旅行に行き、約1000万のお金をかけます。「1000万かけて、どれだけの収穫があるんですか?」と聞かれます。これに答えられなければ、この事業はご理解いただけないと思っております。新世代は費用対効果の理念が入る余地の無い事業です。子供に幾らお金をかけたからどうだということを求めない。ただただ奉仕。子供の将来を求めて期待してかけるのが青少年育成事業であります。

このクラブは全員が財団の何らかの賞を持っています。皆さんはそのお金がジフテリアをどれだけ無くしたか、そういう所に目が行っていますか?そこにロータリアンの理念がいるということです。ただお金を出すことは一般企業でもできますが、それに見返りを求めずずっと続けて出すというロータリアンの青少年育成理念というのは、しっかりとしたRIの理念があります。このRIが求める新世代育成事業、これを深く皆さんに味わっていただきたい。

第二次大戦にヒットラー率いるナチ党がいつの間にか政権をとり、いつの間にか戦争を起こしました。その時ナチに対してドイツの国民は傍観者であり、無関心でした。そして終戦を迎え、ポーランドで600万人のユダヤ人が殺されました。この時ドイツ人は国民になぜこんなことが起こったのかを聞きました。真剣に考え、たどり着いたのが、「傍観者だった。無関心だった。」ということでした。この時、国連を作る人の3分の1はロータリアンでした。そして、青少年に傍観者にならない方法は何かを問うた時に、「奉仕を教えよう。それが傍観者にならない道である。自らが汗をかくことを教えよう。それが常に傍観者から離れる気持ちであり心である。」と、時のRI理事がこの時、新世代育成事業というのを開始し、そこに理念が構築されました。

私たちはその伝統をずっと引き継いでやっております。



ました。しかし、新世代にはインターアクト、ローターアクト、RYLA委員会という委員があり、いつの間にかそれらの委員に全部お任せになり、気づいたら新世代委員長、副委員長は何にもすることが無かったのです。本来は新世代がやることを、それぞれの委員会が自分の事業として立派に行いました。そのために新世代委員会そのものに理念の空洞化が起きました。インターアクトとローターアクトはお互いの接点が無いのです。ここに反省点を求めました。これでは良い事業はできない。もう一度新世代委員会の理念の再構築と、実践の汗のかき方を学ぼう。原点回帰ということで去年から私はこの卓話も始めました。82クラブ全部出来る限り行って解っていただこうと思いました。今年も約87%の70クラブへ卓話に行きます。ところが、2~3のクラブは一度も卓話をさせていただけません。私たちがそこへお願いに行きますと、「ニコボックスで溜めたお金がこれだけあったよ」というお話を聞きますが、私は、ニコボックスが2000万できた3000万できたからといって、それをどう生かすか考えるのがロータリアンであり、何もしないロータリアンなら居る必要ないと思います。皆さんはロータリーの精神、奉仕の理念に則って、胸にロータリーのバッジをつけておられる方です。入会の時に、奉仕の理念に基づいてロータリアンになることを誓約されたと思います。汗をかかないロータリアンはぜひ汗をかいてほしい。一般的に汗をかかずに物を言われる何もしないロータリアンはどこのクラブにも多いのです。よく汗をかかれるロータリアンはよく理解をしていたのであまり苦情が無く、分からないことを聞いていただける。このロータリーはもう早二十歳になるは名門です。いろんな意味で財団だけやっておればいいというものではないということです。財団もやるけど、青少年育成もやる。お金を出すだけのロータリアンなら必要ない。指導性を持ってそれに当たっていただくのがロータリーだと思っております。

皆さん、この社会通念を見てください。新聞紙面は色々な悲惨な事件があります。それをよく読みますと、子供たちは一生懸命良い子になろうと努めており、親も一生懸命良い親になろうとして、お互いが一生懸命なんです。良い子とは良い親とは何か分からないのです。私は今64歳です。私たちの時代は物質の豊かさだけを追いかけました。よく働き、子供に物を与えることだけを追いかけました。そのおかげで裕福になりましたが、子供たちに心の豊かさの教育を忘れました。今の親は子供と仲良くすることが良い親だと思っている。子供と仲良くし、子供と同じレベルで物を考える、そこに発展性がない部分が生まれてきます。親は親たるべきであると思います。子供の求める物を買うことが、一番子供に好かれるわけで、これがベストな親だと思ってしまう。子供の求める物は二の次に与えればよく、親が何を与えるべきかを考えて与えるべきだと思います。そして子供たちは自分がどういう子供が良いのかが分からないから彷徨います。そこで、小さな子供たちに何よりも命が一番大切なことを教えておかないといけません。外国は、自殺を止める宗教がありますが、日本にはありません。子供たちは命を粗末にする。自殺は悪いという認識があ

りません。今それを教えることができるのは私たちの年代だと思えます。お孫さんに好かれたいと思った時、何かを買った時、たった一つの命は二度と帰らない大切なものだというのを、一緒に与えてほしい。そして、子供が欲しいという物、これは欲しい物か、必要な物かの区別をよく考えさせる時間を持ってほしい。これは大事なことです。

今、世の中は選択の社会で、欧米の良い物なら何でも選んでいこうという社会です。しかし、日本は古来農耕民族、育成して育てようという社会で、この育成社会の素晴らしさが終身雇用につながって、終身雇用の素晴らしさが最高の技術につながります。この育成というのが日本の基盤です。選択社会の焼畑農業を、子供に教えてはいけません。焼畑農業をやっていたら、安い海外へ日本の技術はどんどん出て行きます。今はもう遅いが、その子供たちはそうではない。人の育成の方法というのは、若い時から素晴らしい能力を発揮する人、ずっと年配にぐっと光る人、色々な人がいます。これが我々定着農耕民族が持つ素晴らしい育成社会というものを作ってきた日本の歴史です。だからそういうものを皆様一人一人がお孫さんや隣の子供にちょっと話をするだけでもいいのです。

インドのマハトマ・ガンジーは世の中を悪くする要因に7つの大罪があると述べております。原則無き政治、道徳無き商業、人格無き教育、労働無き富、自制無き宗教、良心無き快楽、犠牲無き信仰。今の日本の世の中に当てはまるのは、特に労働無き富。そして、一番恐れるのが人格無き教育です。小学生に性的暴力を振るう教師がいます。青少年がここまで虐待されております。それをいろんな意味でサポートしていただくのがロータリアンだと思います。特に今、大事なものはローターアクトです。しかし、ローターアクトの委員会では、ロータリアンは一言もしゃべりません。何もしゃべらないロータリアンならここに座っている必要ない。お金だけ出すロータリアンなんて必要ない。ロータリーは指導性、専門性を持った職業人が居る限り、アクターにそれを伝える義務がある。アクターに定額予算を付けているロータリークラブがあれば考えてほしいと思います。私は小牧ローターアクトクラブを潰しました。理念無き事業は良いローターアクトたちを悪くしてしまう。良い青年が悪いお金の使い方を覚えてしまう。悪くする必要は何も無いから、クラブにお願いして終結をしました。いつかまた小牧ローターアクトクラブを再生したいと思っておりますが、青少年育成事業というのはなんにしても短時間にはできません。

どうか皆さん今申し上げた諸々の中で、一人一人が青少年育成委員として子供たちに命の大切さや、ちょっとした注意を勇気を持ってご指導いただいて、それがそのままこの70名の新世代育成委員として活躍していただければ、世の中が少しでも変わっていく始まりになるかもしれません。誠に勝手なことを申しましたが、ロータリーの友情を以って、心に染みて聞いていただければ幸いです。